

2022年5月9日

各位

日本農業労災学会

2022年第2回農業労災ワークショップについて（ご案内）

拝啓 新緑の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学会の活動にご理解を賜り誠にありがとうございます。

この度、本学会では以下の要領で第2回農業労災ワークショップをZoomによるオンラインで開催いたします。このワークショップは当初学会員を対象に企画されたものですが、現下の農作業事故死が高止まりしているまさに危機的状況を踏まえて、農作業事故防止に関心を持っておられる一般の方々にもご案内をさせていただくこととなりました。今回のワークショップは、農機事故防止対策に焦点を当て、参加者の意見交換の時間も確保するなど、より充実したワークショップを目指しています。

つきましては、第2回農業労災ワークショップに是非ともご参加いただけるようご案内を申し上げます。

敬具

記

『2022年度（第2回）農業労災ワークショップの開催概要』

1. 開催日時：2022年6月2日（木）14:00～16:00
2. 開催方法：Zoomによるオンライン開催

※Zoom会議室は13時40分に開室します。ZoomURLは参加申込者に後日メールで連絡を差し上げます。

3. テーマ：『農機事故防止対策をいかに進めるか』
4. ねらい：

昨年、本学会は「農業者の命の非常事態」という危機意識を持ち、「農作業事故の撲滅—死亡事故ゼロを目指して—」とする学会緊急声明を発出した。農林水産省は令和4年に平成29年比で農機事故死の半減という明確な目標を立案して農作業事故防止に本格的に取り組みつつあるが、令和2年農業労災事故死者は10万人当たり過去最多を更新するなど、農作業事故死・怪我が高止まりしている。こうした状況の中で死傷事故の大半を占める農業機械事故を減らすためには何が必要なのかという問題意識のもとにこのワークショップを開催する。

今回のワークショップは、農作業安全対策の柱となる農機事故防止に焦点を当て、メーカー、関係機関からそれに対する取り組み実態のご報告を踏まえ、その実情や問題点を共有し議論を深めることで、農作業事故防止の一助となることを期待したい。

5. 座長：宮永 均（副会長、JA はだの代表理事組合長）
緒方大造（監事、日本農業新聞論説委員）

6. プログラム：

- | | |
|---|----------------------|
| (1) 開 会 | ・・・・・・・・ 14:00 |
| (2) 開会挨拶 学会長 | ・・・・・・・・ 14:00～14:03 |
| (3) 座長解題 | ・・・・・・・・ 14:03～14:10 |
| (4) 講演・質疑（講演 30 分、質疑 10 分） | |
| ・ <u>第 1 講演</u> | ・・・・・・・・ 14:10～14:40 |
| 講 師：気多 正様（一般社団法人 日本農業機械化協会 技術顧問） | |
| テーマ：（仮題）「農機事故事例と安全研修」 | |
| 質 疑： | ・・・・・・・・ 14:40～14:50 |
| ・ <u>第 2 講演</u> | ・・・・・・・・ 14:50～15:20 |
| 講 師：稲垣 勇一様（クボタ農作業安全検討会 社内連絡会議事務局・
農機国内サービス事業推進部担当部長） | |
| テーマ：（仮題）「農機安全性向上の取り組み」 | |
| 質 疑： | ・・・・・・・・ 15:20～14:30 |
| (5) 意見交換 | ・・・・・・・・ 15:30～16:00 |
| (6) 閉 会 | ・・・・・・・・ 16:00 |

7. 講演資料：参加者には事前に Web 上からダウンロードしていただく予定です。

<参加申込方法>

別紙の参加申込書に必要事項を記入し、5月23日（月）までに、メールなどで以下の学会事務局へお願いいたします。

メール：kuroda@kirin-office.com

郵 送：〒184-0004 東京都小金井市本町 1-8-14 サンリープ小金井 305

キリン社会保険労務士事務所内 日本農業労災学会

FAX : 042-316-6430

※参加申込をされた方には、5月30日（月）頃までに、メールにて ZoomURL と、講演資料のダウンロード方法についてご案内をいたします。

以 上